

臨床研修病院群の想定時間外・休日労働時間の記載

基幹型臨床研修病院の名称（所在都道府県）： 富山大学附属病院 （ 富山県 ）

研修プログラムの名称 富山大学附属病院臨床研修一般プログラム/富山大学附属病院病院卒後臨床研修周産期重点プログラム

病院名	病院施設番号	種別	所在都道府県	時間外・休日労働 (年単位換算) 最大想定時間数	おおよその当直・日直回数 ※宿日直許可が取れている場合はその旨を記載	参考 時間外・休日労働 (年単位換算) 前年度実績	C-1水準 適用
富山大学附属病院	030319	基幹型	富山県	162時間	救急科研修中に月2回程度	1人あたり年間平均60時間程度 対象となる臨床研修医58名(2022年度)	適用なし
黒部市民病院	030317	協力型	富山県	200時間	月4回程度 宿日直許可有り	約100時間 対象となる研修医7名(2022年度)	適用なし
あさひ総合病院	031086	協力型	富山県	850時間	宿直：月2~4回、日直：月1~2回 宿日直許可なし(届出予定)、臨床研修医は宿直2回/月	約300時間 臨床研修医の時間外・休日労働なし	適用なし
富山赤十字病院	030320	協力型	富山県	100時間	月2~4回 宿日直許可なし	約20分 対象となる臨床研修医12名	適用なし
富山県済生会富山病院	031084	協力型	富山県	540時間	月0~4回 宿日直許可あり	約200時間 対象となる臨床研修医5名(2022年度)	適用なし
射水市民病院	031570	協力型	富山県	100時間	臨床研修医の当直・日直なし	臨床研修医の受入がないため実績値なし	適用なし
高岡市民病院	031112	協力型	富山県	800時間	月4回(日直1回、当直3回)	約800時間 対象となる臨床研修医4名(2022年度)	適用なし
富山県済生会高岡病院	030904	協力型	富山県	600時間	・月3~4回 輪番日当直に従事 宿日直許可あり ・A水準で届出予定	600時間	適用なし
厚生連高岡病院	030322	協力型	富山県	533時間	宿日直許可あり 日直：月2~3回 当直：月3回~4回(※ナイトフロート制につき、月換算の回数)	—	適用なし
金沢医科大学氷見市民病院	031052	協力型	富山県	500時間	当直回数：0~4回/月 宿日直許可23:00~8:45	—	適用なし
市立砺波総合病院	030323	協力型	富山県	約300時間	月4回(日直1回、宿直3回) 宿日直許可あり	約350時間 対象となる臨床研修医13名(2022年度)	適用なし
南砺市民病院	031063	協力型	富山県	50時間	当直月4回(週1回)、日直月1回	40時間 対象となる研修医5名(2022年度)	適用なし
公立南砺中央病院	031574	協力型	富山県	0	0	0	適用なし

病院名	病院施設番号	種別	所在都道府県	時間外・休日労働 (年単位換算) 最大想定時間数	おおよその当直・日直回数 ※宿日直許可が取れている場合はその旨を記載	参考 時間外・休日労働 (年単位換算) 前年度実績	C-1水準 適用
医療法人社団和敬会 谷野呉山病院	031560	協力型	富山県	なし	なし、病院としては宿日直許可取得済み	なし	適用なし
上越総合病院	031550	協力型	新潟県	960時間	月3~4回 宿日直許可なし	865時間 対象となる臨床研修医17名2022年度実績	適用なし
相澤病院	030349	協力型	長野県	800時間	月6回 宿日直許可無し	850時間 対象となる臨床研修医20名(2022年度)	適用なし
東名厚木病院	031055	協力型	神奈川県	732時間	月1~3回 救急外来(内科、外科)の宿日直許可あり(2023年3月承認)	約500時間 対象となる臨床研修医10名(2022年度)	適用なし
久美愛厚生病院	030771	協力型	岐阜県	約700時間	当直 月4回 日直 月1回	約750時間 対象臨床研修医 6名	

※ 該当する項目について、基幹型臨床研修病院を筆頭にして、協力型臨床研修病院については施設番号順に詰めて記入すること。

※ 病院群を構成する基幹型臨床研修病院及びすべての協力型臨床研修病院の病院施設番号、病院種別(基幹型・協力型)、所在都道府県、時間外・休日労働(年単位換算)の最大想定時間数、おおよその当直・日直回数(宿日直許可が取れている場合はその旨)、前年度の時間外休日労働の年単位換算実績及び、C-1水準適用の状況を記入すること。

※ 想定時間数は、プログラムに従事する臨床研修医が、該当する研修病院において実際に従事することが見込まれる時間数について、前年度実績も踏まえ、実態と乖離することのないよう、適切に記入すること。

※ 臨床研修医においては、従事するすべての業務が研修プログラムに基づくものとなるため、A水準またはC-1水準しか適用されない。